

ミニ展示「2030年の地球環境」

展示期間: 2019/6/1～7/31 展示場所: 企画展示②コーナー(学習用資料向かい側)

SDGsとは

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

参考文献:

外務省「JAPAN SDGs Action Platform」 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>



17の目標とは

SDGsの17の目標は、平和や暴力、格差の拡大、環境問題など広い範囲の問題に取り組むもので、それぞれ密接に関係しあい、「経済」「社会」「環境」の3つのバランスがとれるように設定されています。例えば、貧困や不平等のような経済・社会に関する問題の解決にあたっては、環境を守ることに配慮するようにしています。

参考文献:

日本ユニセフ協会(2018)『知っていますか?SDGs: ユニセフとめざす2030年のゴール』さ・え・ら書房

テーマ	資料情報	著・編者	出版社
SDGsについて	SDGsの基礎: なぜ、「新事業の開発」や「企業価値の向上」につながるのか?	事業構想研究所/白田範史 編	事業構想大学院大学出版部
	SDGsを学ぶ: 国際開発・国際協力入門	高柳彰夫/大橋正明 編	法律文化社
	知っていますか?SDGs: ユニセフとめざす2030年のゴール	日本ユニセフ協会制作協力	さ・え・ら書房
	未来を変える目標SDGsアイデアブック	ThinktheEarth 編著 ロビン西 [マンガ]	ThinktheEarth
	SDGsが問いかける経営の未来	モニターデロイト 編	日本経済新聞出版社
	エシカル・アントレプレナーシップ: 社会的企業・CSR・サステナビリティの新展開	横山恵子 編著 杉本貴志/長谷川伸/宮崎慧 著	中央経済社
	バックキャスト思考とSDGs/ESG投資	北川哲雄 編著	同文館出版
	持続可能な開発目標(SDGs)と開発資金: 開発援助レジームの変容の中で	浜名弘明 著	文真堂
	持続社会への環境論: 「入会地の悲劇」を超えて	瀬戸昌之 著	有斐閣
(禁写 帯真 出集)	世界の廃墟図鑑: フォトミュージアム: 産業・科学・文化遺産	キーロン・コノリー 著 岡本千晶 訳	原書房
	海洋大図鑑	内田至 日本語版総監修	ネコ・パブリッシング
	地球博物学大図鑑	デイヴィッド・バーニー 顧問編集 西尾香苗/増田まもる/田中稔久 訳	東京書籍

※展示期間中、記載の図書は全て「企画展示②コーナー(学習用資料向かい側)」に配置しています。

ミニ展示「2030年の地球環境」

展示期間: 2019/6/1～7/31 展示場所: 企画展示②コーナー(学習用資料向かい側)

17の目標	資料情報	著者・編者	出版社
1. 貧困をなくそう	解決策を考える	阿部彩 著	岩波書店
	貧困の終焉: 2025年までに世界を変える	ジェフリー・サックス 著 鈴木主税/野中邦子 訳	早川書房
	貧困問題最前線: いま、私たちに何ができるか	大阪弁護士会 編	明石書店
2. 飢餓をゼロに	フードバンク: 世界と日本の困窮者支援と食品ロス対策	佐藤順子 編著	明石書店
	賞味期限のウソ: 食品ロスはなぜ生まれるのか	井出留美 著	幻冬舎
	世界がもし100億人になったら	スティーブン・エモット 著 満園真木 訳	マガジンハウス
3. すべての人に健康と福祉を	エイズは終わっていない: 科学と政治をつなぐ9つの視点	ピーター・ピオット 著 宮田一雄/樽井正義 訳	慶應義塾大学出版会
	福祉世界: 福祉国家は越えられるか	藤田菜々子 著	中央公論新社
4. 質の高い教育をみんなに	マララ: 教育のために立ち上がり、世界を変えた少女 = Malala	マララ・ユスフザイ/バトリシア・マコーミック 著 道傳愛子 訳	岩崎書店
	移民の子どもと学校: 統合を支える教育政策	OECD 編著 三浦綾希子/大西公恵/藤浪海 訳	明石書店
	移民社会フランスで生きる子どもたち	増田ユリヤ 著	岩波書店
5. ジェンダー平等を実現しよう	LGBTを知る	森永貴彦 著	日本経済新聞出版社
	The last girl: イスラム国に囚われ、闘い続ける女性の物語	ナディア・ムラド/ジェナ・クラジェスキ 著 吉井智津 訳	東洋館出版社
	教養としてのジェンダーと平和	風間孝加/治宏基/金敬熙 編著	法律文化社
6. 安全な水とトイレを世界中に	いのちの水をバングラデシュに: 砒素がくれた贈りもの	川原一之 著	佐伯印刷株式会社 出版事業部
	ミネラルウォーター・ショック: ペットボトルがもたらす水ビジネスの悪夢	エリザベス・ロイト 著・矢羽野薫 訳	河出書房新社
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	地球環境がわかる: 自然の一員としてどう生きていくかエコを考える現代人必携の入門書	西岡秀三/宮崎忠國/村野健太郎 著	技術評論社
	福島核電事故を経たエネルギー転換: ドイツの特殊な道か、それとも世界の模範か	ペーター・ヘニッケ/バウル・JJヴェルフェンス 著 壽福真美 訳	新評論
8. 働きがいも経済成長も	AI×人口減少: これから日本で何が起るのか	中原圭介 著	東洋経済新報社
	これからの日本の人口と社会	白波瀬佐和子 編	東京大学出版会
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	アイデア・エバリュエーション: 持続可能なビジネスを生み出す方法	スヴェルケル・オーレンゲ/マッツ・ルンドクヴィスト 編 松永正樹 訳	九州大学出版会
	決済インフラ入門: 仮想通貨、ブロックチェーンから新日銀ネット、次なる改革まで	宿輪純一 著	東洋経済新報社
	社会インフラ次なる転換: 市場と雇用を創る、新たな再設計とは	野村総合研究所 [ほか] 著	東洋経済新報社
10. 人や国の不平等をなくそう	ポピュリズムと経済: グローバリズム、格差、民主主義をめぐる世界的問題	橋本俊詔 著	ナカニシヤ出版
	格差社会論	佐藤康仁/熊沢由美 編/前田修也 [ほか] 著	同文館出版
	世界商品と子供の奴隷: 多国籍企業と児童強制労働	下山晃 著・辰本実 写真	ミネルヴァ書房
11. 住み続けられるまちづくりを	フューチャー・デザイン: 七世代先を見据えた社会	西條辰義 編	勁草書房
	リサイクルと世界経済: 貿易と環境保護は両立できるか	小島道一 著	中央公論新社
12. つくる責任つかう責任	責任と社会: 不法行為責任の意味をめぐる争い	常松淳 著	勁草書房
	大量廃棄社会: アパレルとコンビニの不都合な真実	仲村和代/藤田さつき 著	光文社
13. 気候変動に具体的な対策を	絵でわかる地球温暖化	渡部雅浩 著	講談社
	地球温暖化とのつきあいかた	杉山大志 著	ウェッジ
	地球温暖化戦争	グウィン・ダイヤー 著・平賀秀明 訳	新潮社
14. 海の豊かさを守ろう	ルポにつぼんのごみ	杉本裕明 著	岩波書店
	漂着ゴミ: 海岸線の今を追って: ひげ先生の書簡	山口晴幸 著	文芸社
15. 陸の豊かさを守ろう	森林バイオマスの恵み: 日本の森林の現状と再生	松村幸彦/吉岡拓如/山崎亨史 共著	コロナ社
	生物多様性というロジック: 環境法の静かな革命	及川敬貴 著	勁草書房
16. 平和と公正をすべての人に	思春期からの子ども虐待予防教育: 保健・福祉・教育専門職が教える、親になる前に知っておいてほしいこと	森岡満恵 著	明石書店
	人身売買と貧困の女性化: カンボジアにおける構造的暴力	島崎裕子 著	明石書店
	平和を考えるための100冊+α (プラスアルファ)	日本平和学会 編	法律文化社
17. パートナースhipで目標を達成しよう	国際協力: その新しい潮流	下村恭民 [ほか] 著	有斐閣
	世界を変える日本式「法づくり」: 途上国とともに歩む法整備支援	国際協力機構 編	文藝春秋企画出版部
	南スーダンに平和をつくる: 「オールジャパン」の国際貢献	紀谷昌彦 著	筑摩書房

※展示期間中、記載の図書は全て企画展示②コーナー(学習用資料向かい側)に配置しています。